

こんにちはは町長です。

学校が夏休みとなり、地域に子どもたちの元気な声が響き渡っているのではないのでしょうか。暑い夏ですが、子どもたちに負けないよう元気に過ごしたいと思います。

さて、6月に開催された町議会でも興味深いデータが明らかにになりました。今年の5月に日本創成会議が、2040年には国内の相当数の地方自治体で若い女性の数が大幅に減少することを予測し、それを「消滅自治体」と称したことが発端です。本町も2010年と比べて約6割減少するとされ、消滅自治体の仲間になりました。この予測は、主に過去の出生率と人口移動を将来に引き延ばす手法で推計されています。

これに対して、多くの懸念や疑問が呈されたことは皆さんご承知のとおりで、町議会でも複数の方が取り上げられました。答弁に当たりデータを整理してみたのですが、本町の場合、出生数に比べて小学校入学者数が相当多いことが明らかになりました。例えば、

平成16年度出生数72人 ↓
 平成23年度入学者数90人 125%
 平成17年度出生数60人 ↓
 平成24年度入学者数81人 135%



第64回社会を明るくする運動西伯郡研究大会であいさつする町長

平成18年度出生数68人 ↓
 平成25年度入学者数95人 140%
 平成19年度出生数65人 ↓
 平成26年度入学者数87人 134%
 平成20年度出生数62人 ↓
 平成27年度入学者数81人 131%

これが何を示しているかというと、出産から幼児期は町外に住んでいて、子どもが一定の年齢になると実家に帰るといった行動パターンです。

出生数を増やすために、国を挙げて対策に取り組むことが必要になってきている一方、本町の保育や義務教育に一定の評価をいただいていることもうかがえ、励みになるデータがありました。

毎月第3日曜日は「家庭の日」

平成25年度第1回伯耆町「家庭の日」標語に入賞された作品を紹介します。

「幸せは 家族みんなで 笑うこと」
 二部小学校 5年生 住田 希花

「おいしいね みんな一しょで 楽しいごはん」
 日光小学校 3年生 佐々木 昂

「家族でね みんないっしょに 笑おうよ」
 日光小学校 4年生 小林ハルコ
 青少年育成伯耆町民会議 伯耆町教育委員会

ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	住所
船越 和子	87	久原古
野口 喜美子	94	小林立
秋村 行子	86	吉定
木村 美代子	93	吉定
若林 秀男	73	大定
角井 宥男	93	大定
陶山 秀男	86	大定
松原 伴芳	86	大定
米原 邦芳	87	大定
永田 成子	87	大定
矢野 貝	93	大定

(敬称略)

第12回 たそがれコンサート

夏恒例となりました「たそがれコンサート」を開催します。夏の夕暮れの一時を、楽しい音楽で過ごしませんか。

と き 8月30日(土)17:00~18:00 ※雨天中止
 ところ 植田正治写真美術館 野外ステージ



※コンサート終了後、美術館を無料開放します。

出演予定団体
 鬼面太鼓振興会 岸本小学校金管バンド
 岸本中学校吹奏楽部 溝口中学校吹奏楽部
 伯耆町吹奏楽団

【問い合わせ先】
 教育委員会事務局 生涯学習室 ☎62-0712